

表現活動応援プログラム

■ 団体名・氏名

特定非営利活動法人 コミュニティリーダー
ひゅーるぽん

■ URL

[http:// www.hullpong.jp/](http://www.hullpong.jp/)

■ 基本データ

継続年数	22年間
主な連携先	社会教育団体、文化芸術団体等
団体の規模等	30名（うち役員6名）

対象	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	重度重複
活動分野	学習	文化芸術	スポーツ	情報保障	普及啓発	その他

活動の概要

広島市内の企業等と協働で障害のある人の公募芸術作品展「アート・ルネッサンス」を主催し、この活動から障害のある人の表現活動を支援するためのセミナーやサポーターの育成、ネットワークへと発展させました。2014年より「（障害者）アートサポートセンター」の運営を行い、障害者芸術文化活動の情報発信、人材育成、創作活動等の総合的な支援を行っています。

■ 活動内容

障害者の文化芸術活動の支援を中心に、子どもたちの育ちの支援や、障害のある人の社会参加の支援を行いながら、彼ら、地域、青少年とともに幸せあふれる社会づくりを目指した活動を行ってきました。2014年から厚生労働省の「障害者芸術活動支援モデル事業」の指定を受け、障害者芸術文化活動の推進、芸術家の育成を図ることを目的として設立された「アートサポートセンター」の運営を行い（2016年より広島県からの受託事業）、障害者芸術文化活動の情報発信、人材育成、創作活動等の総合的な支援を行っています。こうした活動を通じて、アートで街を楽しく幸せにするだけでなく、障害のある人のアートが持つ魅力、価値を広く社会に広めるとともに、アーティストと社会がつながる社会参画の場をつくり、現場で制作するアーティストやサポーター同士のつながりを広げることにより、アーティストやサポーターの表現活動を広げ、高めるなど様々な波及効果が生まれています。



写真1 障害者アートの公募展「アート・ルネッサンス」

■ 活動の経緯・体制

子どもたちの育ちや発達の支援に加え、障害者の表現活動の支援を行う施設の運営と、彼らのアートを使ったまちづくり活動を、大学、企業等と連携して展開してきました。「アートサポートセンター」の運営により、障害者芸術文化活動の推進やアーティストの支援や育成をさらに加速させています。大学教授、弁護士等で委員を構成し、民間企業や各種団体、行政など多様な主体と連携・協働しながら活動を推進しています。

■ 活動の工夫・成果

障害者のアート活動を個別最適に伴走支援する支援者を「アートサポーター」と位置づけ、これらのサポーターを増やし、つなげていくための場づくりや新たな学びの場づくりの機会を広げるなど、サポーターの育成に力を入れるように工夫しています。障害者アートの公募展「アート・ルネッサンス」は、全国各地からの応募や、10日間で千人以上の来場者があるなど、全国規模の展覧会となってきました。



写真2 創作ワークショップ